

■(仮称)小平市第三次環境基本計画に係る説明動画の意見記入フォーム 集計結果

No.	お住まいの町	年代	(仮称)小平市第三次環境基本計画において、「取り組みたいこと」や「小平市に取り組んでほしいこと」など、ご意見・ご提案等がございましたら、ご自由にご記入ください。
1	上水南町	70歳代以上	大きな事でなく市で出来る事に取り組んで下さい
2	鈴木町	50歳代	<p>全体の方針は、世界の動き、日本の動きに追従して(多少遅いですが)いいと思います。</p> <p>個別具体的なところで、イベントを主体に考えている計画になっていると勘違いされそうな記述が多いです。環境問題や緑化・省エネルギーなどは、実は継続的な機器更改とメンテナンスが一番重要です。新しい技術を適正に使うこと。</p> <p>LED化は、本来、蛍光灯の昇圧器の鉛廃棄やPCB廃棄の関係で今年までだったはず。それらの進捗はいかがでしょうか。</p> <p>また、公園などは、より多くの人々が日常的に利用できるようにしてこそ、防災時にも使えるものになります。同じような規模の同じような遊具の公園を、例えば、半分は、市民農園的な要素を入れたものに変えとか、一部は、ドローン的なものができるとか、一部はキャッチボールができるとかと、マーケットができるとか多様性のあるものに変えていき、自然に触れ合える機会・市民が交流できる機会を増やすようにすると、メンテナンスも市民が率先してやることになると思います。</p> <p>ごみ問題については、合意形成がとても大切なので、SNS等いろいろな方法を使って合意形成ができるように努めてください。</p>
3	小川町一丁目	50歳代	<p>こう言う集まりを開催しても、積極的に参加する市民は特定の思想で結集した方々が多数のような気がいたします、本当の市民は日々の生活に追われていますよ、玉川上水を守る、素晴らしい言葉です、しかし上水自体が先人達の公共事業で成り立っています…広い道と玉川上水は共存出来ます、日本は災害の多い土地ですよ、広い道は必要不可欠、小平に生まれて50年過ぎました…こんな市民の声にも反対派の人耳を傾けて欲しい…反対のための反対は小平市には必要ありません。</p>
4	学園西町	40歳代	<p>省エネルギーを自治体レベルで改善するためには、各世帯でのエアコン等の省エネが必要ですが、光熱費が割と安く省エネのインセンティブが弱いこと、家屋など建築物の断熱が十分にできていないことから、エネルギーの家庭消費を数値化して例えば30%削減と目標設定してそれに取り組めたら、注目すべき成果が得られると思います。そのためには、太陽光パネルの設置(家庭・事業主への補助金の強化と推進)、建築設計、資材での断熱処理の義務化、課税差別化、他既述の項目を数値化して是非市民全体でバロメーターを見える化し、個々人の取り組みを促していただきたいです。</p>
5	鈴木町一丁目	30歳代	<ul style="list-style-type: none"> <li>●東京都の外濠・日本橋の水質浄化プロジェクトと連携しつつ玉川上水と用水路網の保全再生に力をいれてほしい(生物多様性保全や環境教育、景観保全につながる)。</li> <li>●森林環境譲与税の使いみちとして、公共施設の木質化や公園ベンチづくりを通じた温もりある環境整備、森と海の水の循環をまなぶ木育・水育に力をいれてほしい。</li> <li>●WITHコロナ時代に公園でのキッチンカー出店や屋外交流イベントなど積極的に市民開放してほしい(公園アダプトと組み合わせ)。</li> <li>●メッシュ型移動ができる自転車利用の促進をするため駐輪場+レンタサイクル拠点を増やし民間のカフェ併設を可能にして交流拠点をつくってほしい。</li> <li>●地産地食を推進するために農家レストラン設置の実現を目標にいれてほしい、生産委託したい農地を集約して法人化する後押しをしてほしい。</li> <li>●空き家や商店街の空きスペースを複数店舗まとめて統一感を出して活用しやすいよう助成事業を実現してほしい。</li> </ul>
6	小川町	50歳代	<p>説明動画をユーチューブで見られるようになったのは良いことです。</p> <p>市役所にいなくても良いのは自動車のガソリン削減になります。</p> <p>今後も市役所の説明会、会議などもWEBを積極的に使ってください。</p>
7	上水南町	30歳代	<p>水害や家賃相場などの点から、you tubeなど小平市で家を買うことを推奨する意見を以前よりも耳にするようになりました。小平市の方々の広報活動が実を結びつつあるのかなと率直に感じました。いつもありがとうございます。</p> <p>コロナ対策の一環としてまずは役所がリモートワークや電子申請を率先して導入してリモートワークを推奨したり、リモートワークをしたい子育て世帯にWiFiを貸し出すなどの取り組みでリモートワーク推奨を全面的に押し出し、前出の様にぶち話題性があるぶち田舎小平で仕事も生活も安心してすごしていける町としてアピールしてほしいです。</p> <p>よろしくお願いします。</p>

No.	お住まいの町	年代	(仮称)小平市第三次環境基本計画において、「取り組みたいこと」や「小平市に取り組んでほしいこと」など、ご意見・ご提案等がございましたら、ご自由にご記入ください。
8	小川町	30歳代	以前、娘が熱性痙攣(その後入院)で救急車を呼びましたが、救急車が来るまで30分近く、病院到着には50分近く時間がかかったと妻から聞きました。小平市は道路整備が進んでないと聞いていますが、救命救急は命に関わることなので、どうなっているのか気になります。 小平市民の方が安心して過ごせる。 医療サービスの充実を願っております。
9	鈴木町	60歳代	ごみ収集ボランティアでの回収した各種のごみは回収日まで代表者の自宅での保管に頼らざるをえません。自宅まで持ち帰る際の車内の残留臭なども気の毒です。 マンションなどの共有ごみ集積所のように、仕分けすれば毎日出せるような市の集積所などの設置は無理でしょうか。
10	鈴木町	60歳代	環境基本計画には直接結びつかない内容かとは思いますが、憩いとか景観とかに役立つ公園に関して。何度か直接も含めて報告はさせていただいたことはありますが、公園の看板があまりにも汚い(破損も含む)物が多い、見当たらないこともあります。 利用者(近隣住民)にとっては特に気にしていないかもしれませんが、公園名を確認できないのは問題だと感じています。
11	仲町	50歳代	①ごみの分別について、アプリで確認しながらでなければきちんと分別できず、私の常識では立ち行かない分け方を求められます。樹脂製の植木鉢や樹脂製の各種製品が燃えないごみ、など。おそらく見た目では判断できないものを中心に、燃やさないものに寄せるなどの措置をしていると思われる。リサイクルできるものを分別したつもりが、持っていったら燃やさないという結果になりとても悲しい、腹立たしい気持ちになりました。改善をご検討ください。 ②自然豊かな素晴らしい街をぜひ維持したいと願っております。一方で小川や小平の駅前開発による都会的魅力的の創出も並行して進めて、都会の魅力と自然の共存を兼ね備えた街になってほしいですね。 ③大企業の拠点が徐々に撤退となるなか、税収減にならないよう、また環境面で後退することの無いように、跡地利用への格段の配慮をお願いしたいと思っています。
12	津田町	40歳代	紙ごみや燃えないごみ、ダンボールの回収頻度を増やして欲しいです。二週間に一度は少ないと思います。
13	学園東町	60歳代	・YouTubeでの基本計画の配信結構なことだと思います。ただ現在チャンネル登録が100以下で寂しいのは残念です。まず市の新しい広報機能をより市民に浸透させることが大事だと思います。 ・小平市生物多様性について 以前外来種の調査などオコナッテいたと思います。市民(親子)で実態調査するイベントなども計画されていたと記憶しています。計画の大きな流れが今一つ理解されにくいのが残念です。 ・計画の中に「協働」という言葉が見えます。市民に広く理解を求めることが必要であると理解されました。ただし昨今のコロナ禍において、教育キカイの求め方に工夫が必要だと思います。もっとSNSをユウコウリヨウして市民に理解を求めるのがいいと思います。ただし市役所の職員のみさんの皆さん通常業務におけるSNSの理解などいかがでしょうか。 ・ボランティアで休日クリーン作戦などに参加させていただいております。貴重な機会・環境を提供していただける市民有志の皆様感謝しています。感じるのは、やはり人の多いところは汚れるようです。例えば、小平市の東西ではどうでしょうか。汚れてるポイントなど、うまく広報することで効果ももっと上がると思います。 ネットを通じての意見収集、名案だと思いますが、広く意見を求めるなら、ICTが苦手などでも音声入力をすれば、気軽に自分の意見を言えるようになると思います。まさに今回の意見は、音声入力したものとときどき修正して発言しております。もっとデジタルツールの使い方などもあわせて応募すれば市民の声を広く求めることができると思います。
14	鈴木町	50歳代	自然環境の保護に関して、公共施設や民有地の緑化推進も必要ですが、小平には、保全すべき緑が多くあります。が、畑が宅地になったり、中央公園の雑木林が、道路になる計画があったり…。緑の保全をもっと市民の方々に呼びかけて頂ければと思います。 また、生活排水の意識向上も自然環境保護に繋がると思いますよ。
15	小川町	30歳代	自分にできる身近な省エネ活動として、まずは家庭で出るごみを減らすことを意識していきたい。 子供達にとって住みやすく、緑がたくさんある街をつくってほしい。 環境活動がもっと根付くように、いくつかテーマを決めて、それを実行できるとポイントがもらえるようなキャンペーンを行うと市民も環境問題に対して意識的に取り組めるのではないかと。 ポイントが貯まるとお得に買い物ができる等特典があると良い。

No.	お住まいの町	年代	(仮称)小平市第三次環境基本計画において、「取り組みたいこと」や「小平市に取り組んでほしいこと」など、ご意見・ご提案等がございましたら、ご自由にご記入ください。
16	小川町	30歳代	<p>YouTubelにさせていただき、わかりやすく拝見させていただきました。</p> <p>基本方針II循環型社会について、こつこつ、もったいないが根付くまちのことでと全体に市民との協働もありますので、もったいないという気持ちの芽生からもう少し進み、市民自体が循環の担い手である自覚と主体性が持てる具体的プログラム(専門家による学習や、参加型プログラム)を私たち市民も無駄にしないから、循環全体から自分の生活と見直すことができると思いました。小さなことの具体例をおしゃれに楽しくというところもあれば、20から30代女性や子どもも参加率が上がりそうだとも思いました。</p> <p>追記を申し訳ありません。</p> <p>YouTubeで見落としてしまっていたら申し訳ありません。環境計画における達成度、達成基準、KPIの設定の資料などがありましたら、見てみたいと思いました。私たち市民もやっただけで終わって満足しているところから、達成度を知り、振り返り、次に生かす行動がしたいと思えます。(普段の生活においても)</p> <p>環境のなかに自分がいてその担い手であるということを子どもたちにも知ってほしいと思っています。</p> <p>新しい施設をつくるのは難しいと思いますが、福生のように公園の中にビオトープがあり触れ合える環境と、公園の管理の徹底うらやましく思ったことがあります。(あじさい公園もとても好きですが、池は触れ合うまではいきません)敷地があれば家庭でも小さなビオトープ的なものしたいとも思いました。</p>